

第10回全国ヴィンテージ8'Sバレーボール交流大会総括アンケート結果

1.【大会運営について】開会式、総務、競技、審判など

【良かった点】

- (1)大会用のグループLINEを使用して情報を共有した事。
- (2)多くの実連随行審判に協力いただけて良かった。
- (3)開会式は厳かに肅々と挙行され良かったと思います。
- (4)総務の皆さんも代表者会議場セッティング、開会式場準備、接待等で頑張ってくれたと思います。
- (5)競技は大会前に不足物品を揃えるのが大変だったと思いますが、当日は立派にコートセッティングが出来て良かったです。
- (6)審判に関しては10回目にして初めて記録を含め全てを実連、マス連で賄い多分1人1人の担当は厳しかったと思いますが、今回1番前進だったと思います。
- (7)事前に総務のグループラインを行っていたので連携が取りやすかったです
- (8)審判は前回に比べて人数が増えている、とても負担が減りました。
- (9)実行委員会を機能的に開催され、今回総務委員会も実働し、多くの方がヴィンテージ大会に関わってくださった印象を受けました。その事が、個々人の負担の軽減に繋がったのではないかと思います。
とは言え、一部の方に負担荷重な部分もある事は否めません。従来的にはそこも軽減される事を望みます。
- (10)大会運営はとても良かったと思う。総務、競技、審判は連携よく大会運営を行っていた。
- (11)グループLINEにより情報の共有ができた事。そして各部署間との連携がとれた事。

【改善点】

- (1)大会前日準備(コート設営等)に関しては一部の方の負担がかなり大きいと感じました。
- (2)各会場の役員人数が偏った事。
- (3)随行審判への連絡がスムーズではなかったので、SNSを利用するなどしてより連絡が密に取れるような体制づくりがしようだと思ふ。
- (4)今大会の弁当注文は約500個と大量発注の中、役員や補助員の人数報告が遅れて、弁当注文は大会3日前であったので少し焦りました。
各加盟団体からの報告はかなり時間を要することであり、大変だと理解しておりますが後少し早めに人数が分かると助かります。
- (5)交流会のオードブルは発注し過ぎだったかな?と思いました。

- (6)サブコートの 2 コートは無理があったかな?記録席が副審の後方ではなく、エンドライン後方にあった為、サービス順の間違いがあり、副審が記録席迄行くのに時間がかかり、記録員とブザーを鳴らした理由を話し合っているが、中々抄らず主審迄、審判台を下りて記録席に \blacksquare 試合中、主審が主審台を下りるって事は、あつてはならないと思いますので、コート確保の憂慮も必要かと思いました。
- (7)総務人数がもう少し多ければ仕事負担や分担もやり易かったと思います。
- (8)試合数が多いのでもっと人数がいれば、一人一人の負担も少し軽くなると思います。
- (9)沖縄県バレーボール協会の事業が多く、同時並行して交流大会を進めなければならないので多忙すぎた。
- (10)県協会の大城競技委員長が、JVAの担当者と右往左往しながらも誠実に対応してくれ、我慢強く粘り強く交渉してくれたことが、円滑且成功に導いてくれた。
- (11)人事異動の影響で総務委員長が代わり、引き継ぎが不十分だった可能性がある中で、平山総務委員長の頑張りが目立った。
- (12)記念式典や交流会等の会議資料を記録として残しておくことで、次回以降の開催準備に役立てられるようにしたい。

2.【実行委員会運営】 会議内容や進め方など

【良かった点】

- (1)適切な回数の委員会を持って頂いた。
- (2)資料がわかりやすく、共有も早かったので各カテゴリーでスムーズに動けたのではないかと思います。
- (3)大会に向けての会議は定期的に設け、また進め方も良かったと思います。資料も総務委員長が、素人の私でも一目瞭然 \blacksquare なくらい事細やかに \blacksquare 準備して下さり良かったと思います。
- (4)私は総務に携わったのですが、全体会議以外に総務だけの会議を設け大会に向けての再確認を行ったのは良かったと思います。
- (5)総務会議に参加出来ずすみませんでした。グループラインで進捗状況など確認できたので良かったです多くのカテゴリーから参加があったことです。
- (6)早め早めの会議開催で良かった。
- (7)会議の前後に資料を開示して下さった事で、欠席していても内容を知る事ができて良かったです。
- (8)開催周期、LINEを活用しての会議資料事前確認は良かったと思う。
- (9)平山総務委員長が、実行委員会議事録の報告や実行委員会会議資料の事前提出などを、ラインで促してくれたことが、会議内容と時間を短縮させた。
- (10)会議資料の事前提出等により、スムーズな会議運営ができた事。

【改善点】

- (1) 特にありません
- (2) 総務委員会→会議に関して思う事は只 1 つ！出席者が少ない事です。ネット社会の昨今に於いて出席しなくても情報は入り、仕事は出来ると思いますが、顔と顔を付き合わせての話し合いも大事かと！
- (3) 連絡が遅かったのもう少し早くシフト等がわかれば助かります。皆さんとても忙しいへんな中の連絡、お疲れ様でした。
- (4) 沖縄県バレーボール協会の事業が多すぎて、各委員長が背負っている仕事が多忙すぎる。それにより、実行委員会と常任理事会がセットになり、会議時間が少なかった。実行委員会の後に常任理事会が入っていたので、速足の会議になっていると感じた。

3. 【各加盟団体、各委員会、那覇市協会の取り組みについて】

【良かった点】

- (1) 早期の連絡と取り組みが出来た事。
- (2) 特にありません
- (3) 各連盟の皆さんも、それぞれの部署で協力して下さい、また各委員会の皆さんも自分達の持ち分を、ちゃんと遂行して下さいと思います。
- (4) 総務委員会→立て看板のやり取りをオープンメールで事前にやり取りを行っていたのでスムーズに連絡調整が出来ました。
- (5) 今回実連さんの審判増員には、感謝致します。若い力が会場に溢れているようで、これで県協会だなあという思いを致しました。
- (6) 交流会については、参加頂いたチームに喜んで頂いたと思う。特に、那覇市ママ連、小連、首里養秀、識名OBの協力があり、喜んで頂けるおもてなしができた。
- (7) 実行委員会の皆様方・高体連・実業団連盟・ママ連盟・市郡協会など、沖縄県バレーボール協会全体で取り組み、無事成功裏に終えたこと。
- (8) 交流会は、那覇市バレーボール協会の頑張りの賜物であった。
- (9) マスターズバレーボール連盟の各委員長と仲野総務副委員長が、それぞれの役割を十分にこなしたし、阿波連会長の呼びかけで広告が多く取れたこと。
- (10) マスターズ連盟(総務・競技・審判)それぞれの役割が実行できた事。
人手が足りない状況下の中で情報の共有を図り大会を終えたこと。

【改善点】

- (1) 各連盟だけでなく各市郡のバレー協会にも協会依頼があれば会場の準備もかなり捗ったと思います。
- (2) 競技委員が不足していた。各チームへの協力要請を早い段階で行う必要があった。
- (3) 交流会の場所確保を早めにし、なるべく出費を押さえる様、考慮して欲しい。

- (4)総務委員会→各会場に立て看板があったらより宣伝効果もあったと思います
- (5)交流会会場選定が遅い。那覇市バレーボール協会自ら早い段階から会場選定して事前の施設使用予約をするべき。
- (6)沖縄県マスターズバレーボール連盟の主要役員以外(競技・総務・審判)の底上げをし、より一層強固な体制にしなければならない。
- (7)今後、各委員会(競技・審判・総務)を充実させていくためには各加盟団体が協力して人手を増やしつつ、皆が無理なく活動ができる体制作りが必要ではないでしょうか。

4.【その他】 感想やご意見 (どうぞご自由にお書き下さい。)

- (1)一部ではありますが、チーム関係者のマナーが悪い。(審判に対する発言やゴミの持ち帰り等)なので個人的にはヴィンテージの試合を中高生に見せたくない。
- (2)大会前の各会場用具の配布と引き継ぎの連携が出来て無かった。
- (3)チームへの公平性という観点から、前日練習を個人レベルで許可するべきではなかった。(浦添会場において奄美チームが前日練習を行った)。空調に関して、設置されていない会場もあるため(真和志高校、沖縄工業高校)特定の会場のみ空調設備利用という提案は誤解を招くので行わないほうが良い。
- (4)交流大会という性質上、判断を迷う部分もあるが参加チームへは統一した指導や連絡を徹底できたと思う。
- (5)個人的には今回の大会に向けて、チャレンジした部分が大きく結果として思わぬ人材発掘と実連チームとの相互理解が深まった点は成果として挙げられると思う。これを次回につなげるためにも、継続できる工夫を各カテゴリーと連携していきたい。
- (6)今回、手当てに関し一律¥2000 にしたのは、良かったと思います。遠方から来て頂いた方は不満かも知れませんが、次回、北部でやった場合は、南部から来る人が同じ立場なので!また主軸がどこなのか?ハッキリとしない点では、個人的には少し課題が残ると思いました。
- (7)会場開催にあたり、多くの方々の支えがあって運営出来ていることに改めて感謝します。式典表彰では、私のミスでチームの読み間違えをしまい、以後気を付けます。本当にお疲れ様でした。
- (8)毎度のことですが、選手の態度、言葉が悪いチームがいるので、できれば高校生には見せたくない大会です。一生懸命やっている補助員に対して、「ちゃんと見ろ!」「こっちは一生懸命やっているんだよ!」等の暴言はありえません。
- (9)審判委員会ご苦労様でした!70代60代はもっと気楽な審判運営でも良いのでは!交流会も!各県代表1チームにするのは反対!
- (10)お疲れ様でした。
- (11)交流会において、JJ千葉 20名参加チームの名簿漏れがあり、予備席を確保していたので受入が柔軟にできた。

- (12) 沖縄県マスタースバレーボール連盟単独での大会運営は、かなり厳しいとの認識。
今後の沖縄県開催は、5年周期が好ましい。(受け入れ先の市町村が?)
- (13) 初めて役員として携わらせていただき、全てにおいてとても勉強になりました。今後を活かしていきたいと思っています。
- (14) 参加チームが一堂に集まり交流会を実施することはとても素晴らしく意義があると思います。しかしその一方で参加人数が約800名と大規模になって、企画・運営側の負担が大きくなっているのではないかと感じました。

ヴィンテージ実行委員会

第1回	5月15日(水)	沖縄市野球場(コザしんきんスタジアム)会議室	19時
第2回	6月12日(水)	沖縄市野球場(コザしんきんスタジアム)会議室	19時
第3回	7月30日(火)	沖縄市野球場(コザしんきんスタジアム)会議室	19時
第4回	8月21日(火)	沖縄市青少年センター2階研修室会議室	19時
第5回	9月19日(木)	沖縄市陸上競技場第1会議室	19時
第6回	10月10日(木)	沖縄市陸上競技場第1会議室	19時
第7回	10月30日(水)	沖縄市コザしんきんスタジアム	19時
第8回	3月26日(木)	沖縄市中央公民館	19時